

2026 年 8 月 6 日

公益財団法人 日本英語検定協会

2026 年 9 月中旬以降、「英検®デジタル証明書」の無償発行対象を拡大予定 ～デジタル合格証明書が発行されない対象者にも、デジタルでのスコア証明を無償提供～

公益財団法人 日本英語検定協会（所在地：東京都新宿区、理事長：吉田 研作）は、2026 年 9 月中旬以降、「実用英語技能検定（以下、「英検®」）」において、デジタル合格証明書が発行されない対象者への「デジタル英検 CSE スコア証明書」の発行を無償化する予定です。

これにより、2018 年度以降の対象試験（英検（従来型）・英検 S-CBT・英検 S-Interview・英検 CBT・英検 2020 1 day S-CBT）を受験された**すべての方が、合否にかかわらず、デジタル合格証明書またはデジタル英検 CSE スコア証明書を無償で取得できるようになります**。具体的な開始日時や利用方法などの詳細は、決定次第、改めてお知らせいたします。



■ 広がる「英検デジタル証明書」の活用

「英検デジタル証明書」は、従来の紙の証明書と同様に、英検の受験結果を証明する正式な証明書であり、スマートフォンやパソコンの画面上で表示・提出できる電子版の証明書です。**2026 年度の大学入試では、すでに一部の大学・入試方式において、ウェブ出願時に「デジタル証明書共有キー」（証明書を提出するための番号）を入力することで、オンラインで試験結果を提出できるようになっています**。また、近年の大学入試においては、級の合否にかかわらず英検 CSE スコアで判定する入試方式が広がっています。合格された方には、英検 CSE スコアが記載されたデジタル合格証明書が無償で発行されます。一方、デジタル合格証明書が発行されない方が英検 CSE スコアを証明する場合、これまでは有料の紙の英検 CSE スコア証明書を申し込む必要があり、その申込みに伴ってデジタル英検 CSE スコア証明書が発行される仕組みとなっていました。

こうした状況を踏まえ、英検協会は、2026 年 9 月中旬以降、デジタル合格証明書が発行されない対象者に対して、デジタル英検 CSE スコア証明書を無償で発行する予定です。

■ 変更のポイント

対象者	デジタル証明書	現在	変更後
合格された方	デジタル合格証明書 (英検CSEスコア記載あり)	無償	無償
合格証明書が 発行されない方	デジタル英検 CSEスコア証明書	有償 (有料の紙の英検CSEスコア証明書 のお申し込みに伴い発行)	無償

※本内容は、現時点での予定であり、変更となる場合があります。具体的な開始日時および利用方法は、決定次第お知らせします。

※英検デジタル証明書は、2018 年度以降に実施した対象試験に対応しています。

※今回、デジタル英検 CSE スコア証明書を無償で発行する対象は、デジタル合格証明書が発行されない方です。ただし、失格等により証明書発行の対象外となる場合を除きます。

※デジタル合格証明書には英検 CSE スコアも記載されているため、合格された方は、別途デジタル英検 CSE スコア証明書をお申し込みいただく必要はありません。

※今回無償となるのは、デジタル英検 CSE スコア証明書です。紙の証明書は従来通り有料となります。

※デジタル合格証明書とデジタル英検 CSE スコア証明書のイメージは 3 ページ目をご確認ください。

※デジタル証明書を出願等に利用できるかは、提出先の定める方法・条件をご確認ください。

■ 英検デジタル証明書の活用事例

英検協会は、英検デジタル証明書を活用した入試出願手続きのデジタル化に取り組んでいます。2026 年度の一般選抜において英検デジタル証明書と API 連携を導入した明治大学では、対象となる英検の成績証明書提出について、デジタルでの提出率 100%（紙提出ゼロ）となりました。同大学からは、デジタル証明書導入による効果について、次のようなコメントをいただいています。



明治大学
MEIJI UNIVERSITY

スコア判明後すぐに出願可能
-デジタル証明書で手続きをスムーズに-

本学では、2026年度一般選抜において、英検®のデジタル証明書のAPI連携を導入しました。その結果、対象となる英検®の成績証明書の提出においてデジタルでの提出率100%（紙提出ゼロ）を達成しました。

デジタル化により、検定スコア判明後すぐに出願できるようになるなど、志願者の利便性向上につながったと考えています。また、出願期間中に多く寄せられていた検定スコアに関する問い合わせも大幅に減少し、受験生にとっても、分かりやすく、安心して出願できる環境の整備につながったと受け止めています。

今後も、志願者の利便性向上を踏まえ、出願書類に係るデジタル化に積極的に取り組み、入試運営のさらなる合理化を検討してまいります。

英検協会では、今後も入試出願におけるデジタル証明書の活用拡大に取り組んでまいります。また、2027 年度入試以降、小学校・中学校・高等学校の一部の入試においても英検デジタル証明書の利用開始が予定されています。^{※1}

今回のデジタル英検 CSE スコア証明書の無償化を通じて、対象となる受験者が、デジタルで試験結果を証明できる環境の整備を進めてまいります。

■ 開始日・ご利用方法について

デジタル英検 CSE スコア証明書の無償発行の開始日時、対象条件およびご利用方法などの詳細は、決定次第、改めてプレスリリースおよび当協会ウェブサイトにてご案内いたします。

協会ウェブサイト：<https://www.eiken.or.jp/eiken/digital-certificate/>

本件に関するお問い合わせ先

■ 報道関係者からのお問い合わせ先

本件に関する報道関係者からのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

公益財団法人 日本英語検定協会 広報担当 (kouhou21@eiken.or.jp)

■ 一般の方・受験者からのお問い合わせ先

本件に関する一般の方・受験者からのお問い合わせは、ウェブお問い合わせフォームをご利用ください。

ウェブお問い合わせフォーム：http://faq.eiken.or.jp/?site_domain=eiken

■ （参考）英検デジタル証明書（デジタル合格証明書・デジタル英検 CSE スコア証明書）のイメージ



左：デジタル合格証明書（英検 CSE スコア記載あり）：合格された方

右：デジタル英検 CSE スコア証明書：合格証明書が発行されない方

※1 [日本英語検定協会「生涯学習プラットフォーム」と三菱総研 DCS「miraicompass」が連携](#)（2026 年 3 月 16 日付）

※英検®およびそのロゴは、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。